

# 地域スポーツ施設の空間構成と利用特性に関する研究 —名古屋市の公共スポーツ施設を対象として—

指導教員 加茂紀和子 教授

谷藤拓海

1. 研究の背景と目的 2020年度からの新型コロナウイルスによる外出自粛期間の状況を踏まえ、改めて日常的な運動による健康・精神状態の向上や、地域住民との交流が重要視されるようになってきた。そのため、地域住民の誰もがアクセス可能であり、運動やイベント等を開催する場を提供する地域スポーツ施設は、今後ますます利用ニーズが高まる公共施設であるといえる。そこで本研究では、名古屋市各区に存在する地域スポーツ施設の立地、空間構成および利用状況を分析することで、利用率の高い地域と強く結びついたスポーツ施設の特徴を明らかにすることを目的とする。

2. 研究概要 研究対象は名古屋市各区に存在するスポーツ施設16施設（表1）とする。また、名古屋市が保有する各種図面資料、2022年度の年間利用者数データを分析対象資料とし、スポーツ施設の立地、レンタルスペースの配置と動線、利用状況を分析する。

3. 空間構成分析 各スポーツ施設の平面図から、エントランス、レンタルスペースの配置、利用者動線を分析する。

3.1 立地とエントランス形式の分類 対象スポーツ施設を立地形式、階数、エントランス形式の3点から分類する（図1）。C型、D型がそれぞれ3施設と最も多い。J型の②東スポーツセンターは地上4階に小劇場を複合しており、K型の⑥中スポーツセンターは地上12階建てのマンションが隣接している。I型の⑫ガイシスポーツプラザとJ型の②東スポーツセンターは最寄り駅直結のペデストリアンデッキで2階エントランスに繋がっている。

3.2 受付とレンタルスペースの関係 平面図から各レンタルスペースへの利用者動線を抽出し分析する（図2）。また、総合受付とレンタルスペースの階上下関係を示す（表2）。全てのスポーツ施設において総合受付は地上1階に配置されており、専用利用が主となる大競技場、小競技場、軽運動室、会議室と弓道練習場は地上1階の総合受付を経由してアクセスする。一方、個人利用が主となるプールとトレーニング室は専用受付を設けているもの多く見られた。

4. 年間利用者数分析 公共交通機関アクセスおよび駐車場台数と年間利用者数の関係を分析する。

4.1 公共交通機関アクセスと駐車場台数の関係 最

表1 対象スポーツ施設一覧

番号	名称	大競技場 (m)	観客席 (席)	小競技場 (m)	軽運動室 (m)	会議室 (部屋)	駐車場 (台)
①	千種スポーツセンター	1,620	1,136	496	246	2	127
②	東スポーツセンター	1,620	981	477	215	3	57
③	北スポーツセンター	1,620	1,118	525	228	3	142
④	枇杷島スポーツセンター	1,620	1,750	525	305	3	100
⑤	中村スポーツセンター	1,620	1,268	495	240	3	108
⑥	中スポーツセンター	1,146	498	420	270 80×2	3	34
⑦	昭和スポーツセンター	1,224	512	473	229	3	58
⑧	パロマ瑞穂アリーナ	1,620	1,158	805 510		3	100
⑨	名古屋市体育館	1,620	908			1	45
⑩	露橋スポーツセンター	1,620	1,326	497 497		3	41
⑪	稲永スポーツセンター	1,650	3,441	770	353	3	281
⑫	ガイシスポーツプラザ	1,638	480	827		3	1,385
⑬	守山スポーツセンター	1,614	1,263	612	274	3	152
⑭	緑スポーツセンター	1,620	1,123	525	265	3	177
⑮	名東スポーツセンター	1,620	1,196	585	264	2	180
⑯	天白スポーツセンター	1,620	1,252	511	252	4	74

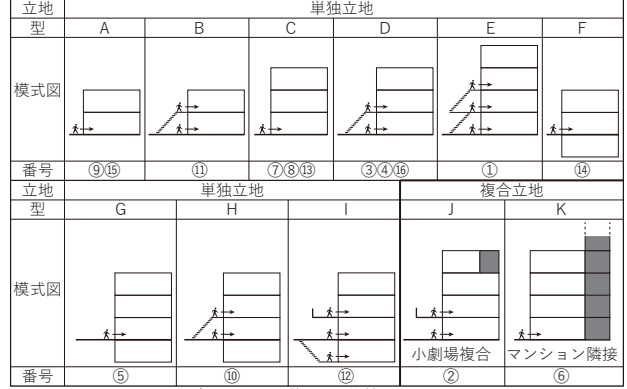


図1 対象スポーツ施設の階数・エントランス

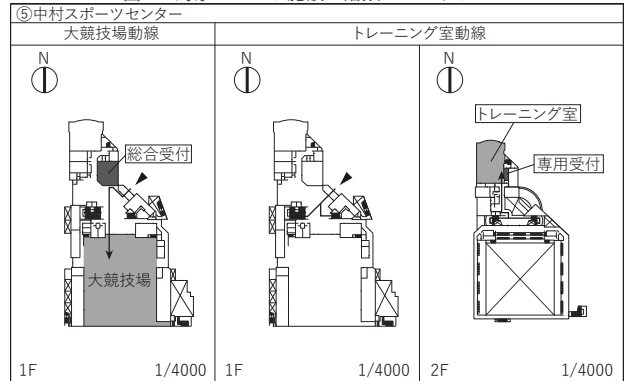


図2 レンタルスペース利用者動線（分析例）

表2 総合受付とレンタルスペースの階上下関係 (分析例) ■ = 専用受付あり

総合受付	1階 (同階)										別階			
	大競技場	小競技場	軽運動室	弓道練習場	会議室	プール	トレーニング室	大競技場	小競技場	軽運動室	弓道練習場	会議室	プール	トレーニング室
①								2F	2F		4F	2F		
②		●	●				●	2F	2F		4F	2F		
③		●	●				●	2F			2F	2F		
④		●	●				●	2F		2F		2F		
⑤	●		●					B1		3F	2F	B1	2F	
⑥		●						3F		2F	2F	2F	2F	
⑦	●							3F	2F		2F	2F	3F	
⑧		●						2F						
⑨	●													
⑩		●	●	●				2F	1F			2F	B1	
⑪		●	●	●										
⑫		●	●					2F	2F				B1	B1
⑬		●	●					2F	2F					
⑭		●	●					B1	B1		2F	B1	2F	
⑮	●							2F	2F	2F	2F	2F	2F	
⑯		●						2F	2F	3F	2F			

A Study on Spatial Configuration and Usage Characteristics of Regional Sports Facilities:

A Case Study on Public Sports Facilities in Nagoya City

Takumi YATO

寄り駅が徒歩 15 分圏内に無いスポーツ施設をグループ I、最寄り駅が徒歩 15 分圏内にあり、かつ最寄りバス停が 1 つあるスポーツ施設をグループ II、最寄り駅が徒歩 15 分圏内にあり、かつ最寄りバス停が 2 つ以上あるスポーツ施設をグループ III とし、各スポーツ施設の利用者数と駐車台数との関係をプロットする。グループ I [×] は 150 台前後、グループ II [▲] は 100 台前後、グループ III [●] は 50 台前後であった。公共交通機関アクセスがしやすいスポーツ施設ほど駐車台数は少ない傾向にあることがわかった。また、⑫ガイシスポーツプラザ<sup>[注1]</sup>と⑪稲永スポーツセンターの駐車台数が突出して多い。⑫ガイシスポーツプラザは同敷地内に大型イベントホールを含んでいるため、駐車台数が多くなっている。⑪稲永スポーツセンターは大競技場の観客席数が最大 3,441 席と多く、大会の集客などを見据えていることが窺える。

**4.2 各レンタルスペースの利用状況** 駐車台数、公共交通機関アクセス、各レンタルスペース年間利用者数<sup>[注2]</sup>の関係を分析する(図3)。⑫ガイシスポーツプラザはデータを得られた全ての項目に関して年間利用者数が最も多いことがわかった。公共交通機関アクセスと駐車台数が利用者数に大きく関係しているといえる。また、大競技場において④枇杷島スポーツセンターの利用者数が多い。これはハンドボールのプロチームである HC 名古屋とバスケットボールのプロチームであるファイティングイーグルス名古屋が④枇杷島スポーツセンターをホーム競技場としているため、利用者数が多いことが予想される。また、ほとんどのレンタルスペースにおいてグループ II の方がグループ III よりも利用者数が多い傾向にあり、グループ I は利用者数が少ない傾向にあることがわかった。以上より、最寄り駅と最寄りバス停があるスポーツ施設では、駐車台数が多いスポーツ施設の利用者数は多い傾向にあるが、駐車台数が多いスポーツ施設でも最寄り駅が無く、公共交通機関によるアクセスがしにくいスポーツ施設の利用者数は少ない傾向にあることがわかった。

**5. まとめ** 本研究により、名古屋市地域スポーツ施設 16 施設の空間構成と利用実態を把握することができた。今回は主にスポーツ施設の立地や平面構成に着目して調査を進めてきた。今後は各スポーツ施設の利用者にアンケートやインタビューを行ったり、現地調査による空間分析を行い、利用者数に影響する要因を明らかにするとともに、利用者の空間体験を分析していくことを課題とする。また、名古屋市のスポーツ施設以外にも対象を拡大し、地域ごとの傾向を調査することで本研究との関係性を考察していきたい。

表 3 公共交通機関アクセスとスポーツ施設の分類

グループ	記号	公共交通機関アクセス	スポーツ施設
グループ I	×	最寄り駅なし	③⑬⑭⑮
グループ II	▲	最寄り駅徒歩 15 分圏内最寄りバス停 1 つ	①④⑤⑧⑬
グループ III	●	最寄り駅徒歩 15 分圏内最寄りバス停 2 つ以上	②⑥⑦⑨⑩⑪⑫

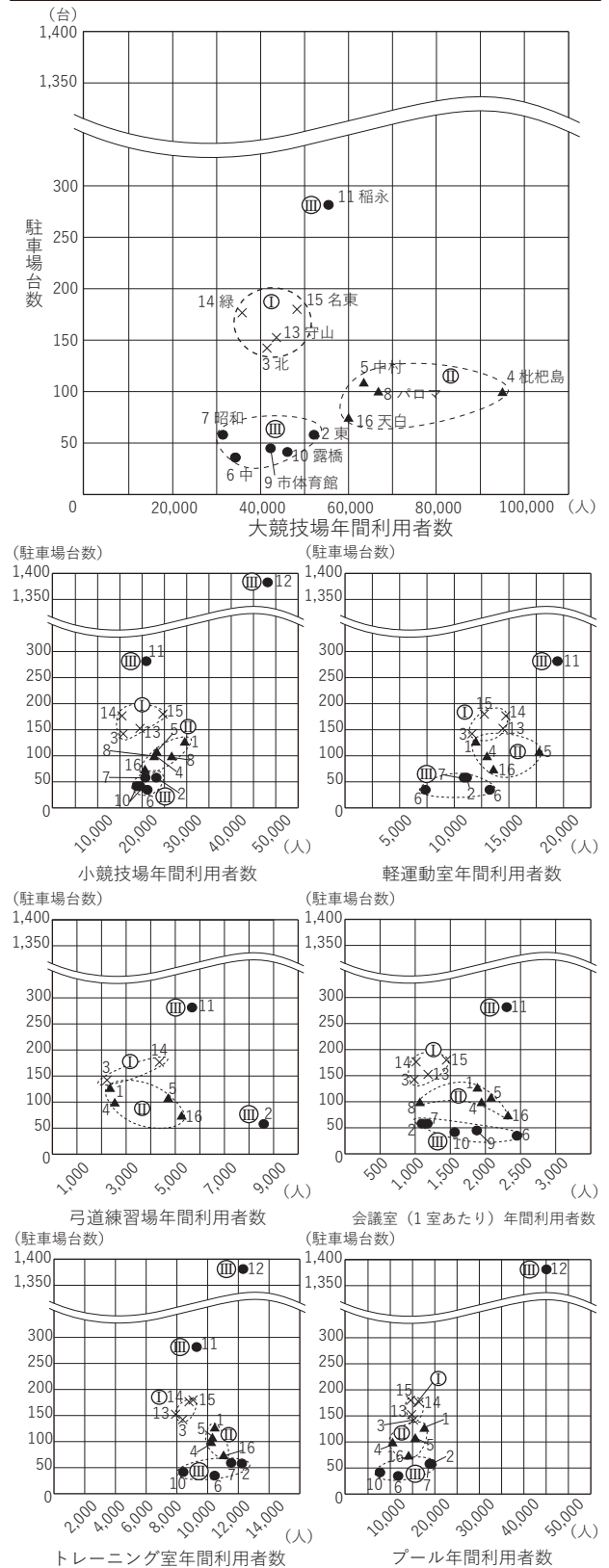


図 3 駐車台数と年間利用者数の関係

**[注釈]**  
 [注1] ガイシスポーツプラザにおいて最も面積の大きい競技場はガイシホールであるが、他の大競技場よりも規模が大きすぎることで、名古屋市スポーツ・レクリエーション情報システムより地域住民が予約・利用できる施設ではないことを考慮し、研究対象外としている。  
 [注2] ガイシスポーツプラザの大競技場、会議室と千種スポーツセンターの大競技場は 2022 年度を通して工事中であり利用者数データを得られなかった。  
**[参考文献]**  
 1) 名古屋市スポーツ市民局：名古屋市地域スポーツ施設の図面資料  
 2) 名古屋市スポーツ市民局：名古屋市地域スポーツ施設の 2022 年度利用者数データ